

祝 浦幌町開町110年記念式典



式 辞 浦幌町長 水澤一廣

本日ここに、ご来賓各位のご臨席をいただき、先人の偉業をたたえ、浦幌町を祝う開町一一〇年記念式典を皆様とともに迎えることができましたことは、誠に喜びに堪えないところであります。

我がふるさと浦幌町は、明治33年、生剛、愛牛、十勝の三村戸長役場を当時の大津村より分離・独立したときを開町とし、ここに一一〇年を迎えたのであります。

開町から一一〇年の歳月を経た今日を顧みるとき、この広い大地を愛し育んでこられたアイヌ民族をはじめ、厳しい自然環境と幾多の困難を乗り越え、不屈の開拓精神をもって苦難を克服された先人の方々、さらには町政発展のためご尽力をいただいた偉大な先駆者や諸先輩をはじめ、町民の皆様のためまぬ努力と郷土愛のた

まものと心から深く敬意と感謝を申し上げる次第であります。

いま我が国においては、世界的な金融危機や不況の中、円高の進展、雇用の問題、さらには新型インフルエンザの発生など、経済危機や生活環境を脅かす状況となっており、本町においても、その影響が様々な形で現われております。

また、日本全体の人口が減少に転じる中、過疎化・少子高齢化等深刻な地域課題を抱え、将来に向けてより安心した地域社会を築いていくため、私どもの責任もますます重大である

と認識しており、地方自治の振興、産業の発展、福祉、教育といった分野において、時勢の進展に即応した工夫とためまぬ努力が、より一層必要であると考えています。

さて、本日、町政各般にわたる功労者としてご顕彰申し上げます皆様は、永年にわたり町政発展のため、それぞれの分野において献身的にご尽力され、そのご努力と不断のご苦勞の意を表すところであり、まさに皆様の多大

なご功績は、愛町精神のたまものであり、豊かな活力ある地域社会を構築する意欲は、さらに未来に向けたまちづくりへと助長されるものと確信いたしているところであります。

皆様には、そのご功績をたたえ、心からお祝いとお喜びを申し上げます。

本年の一一〇年という新たな節目は、我が町にとって、次なる時代に向け、皆様とともにまちづくりの夢を語り合い、より豊かな町にするためのステップとする時であります。

全町を包む豊かな緑、きれいな水や空気、そして、静かなたたずまい。このような住みやすい風土の中で、現在、「豊かな自然心ふれあう未来をつくるまち」をテーマに和やかなまちづくりを進めておりますが、私たちは、多くの方々によって培われた

栄えある一一〇年の歴史と伝統を心に刻み、さらなるまちづくりに努力していかねければならないと決意を新たにしているところであります。

まちづくりは、行政だけでは力の及ばない課題も多く、町民の皆様方のご理解とご協力なしには、我が浦幌町の発展も有り得ないものと考えているところであります。

町民の皆様と語り合い、問題意識を共有し、心を一つに、共に力を携え、協働のまちづくりの実現に取り組んで参りたいと考えておりますので、皆様方には、今後ますますその豊富な経験と幅広い知識を持ってご尽力賜りますとともに、町政各般にわたり一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

また、ご来賓としてご臨席を賜りました皆様方には、本日の式典にご参列をいただき、誠にありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

終わりに臨み、受賞者の皆様をはじめ、ご臨席の皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈りいたします。式辞といたします。



被表彰者は次のとおりです。
(敬称略)

開町 110 年記念功労

◇特別功労

石原憲次、竹田悦郎、茅野優

◇特別開拓功労

高橋ハナ、高橋丈夫、岩井かね、
伊藤ハル、中川キク

◇行政功労

塚田実、山田エツ子、円子紳一、
岡田洋子、高橋正司、久保光平、
二瓶隆、増子ミチ、末安豊子、佐
藤政志、高田宏、金内重昭、村田
尚司、瀬瀬征治、澤井勝男、齋藤
定男、東野昭一、小山哲男、斉藤
利行、有坂孟弘、竹村辰夫

◇消防功労

吉仲政伸、廣田博、下坂容山、佐
藤孝、山本倅嗣、澤口敏晴、齋藤
轟衛

◇社会功労

大越百合子、坂下巖

◇産業功労

河内富喜

◇教育功労

佐藤勇一、井下まさの

◇地域貢献賞

株式会社栄進土木工業
代表取締役 堀井潔

6月5日、中央公民館にお
いて浦幌開町一〇〇年記念
式典が挙行されました。
水澤一廣町長は、式辞の中
で、浦幌町のさらなるまちづ
くりへの決意を述べました。
このあと石原憲次さんら41
名と一社が開町一〇〇年記念
功労者として表彰されました。
式典終了後のアトラクシヨ
ンでは、上浦幌開拓太鼓、浦
幌中学校吹奏楽部の演奏、浦
幌高等学校によるトーンチャ
イム演奏、うらほろサロ
ンコーラスによる合唱が披露さ
れました。



【上浦幌開拓太鼓】



アトラクシオン

【浦中吹奏楽部】



【浦幌高校】



【うらほろサロンコーラス】

開町100年から開町110年までの

[illegible]

10年間の歩み

平成16年9月	豊頃町と合併協議会設置の調印、「東十勝2町合併協議会」を設置	5月	子ども居場所づくり事業「オーボロ広場」始まる	↓留真瀬多来区、十勝太1区・2区↓十勝太区、厚内1区・3区↓厚内1・3区	平成21年5月	上浦幌中央小学校に統合することを決定（平成22年4月）	
9月	吉野小学校閉校記念事業「北海道警察音楽隊演奏会」を開催	9月	15年ぶりに上浦幌開拓太鼓が復活「第30回うらほろふるさとのみのりまつり」で披露、来場者を沸かせた	4月	地域包括支援センター設置	5月	上浦幌小学校創立100年・閉校記念熱気球試乗会及び記念植樹会
10月	浦幌町女性団体連絡協議会創立50周年記念式典			4月	グループプリビン麦開所	5月	開町110年記念植樹祭
10月	豊富老人クラブ40周年記念式典	平成18年3月	上浦幌幼稚園閉園、上浦幌へき地保育所閉所	4月	町長・町議選挙（町長：水澤一廣氏当選）	5月	開町110年記念植樹祭
11月	浦幌小学校開校100周年記念式典	4月	第2期まちづくり計画・財政計画及び年度別実施計画後期5ヶ年スタート	6月	「トカチの地上絵Smart Loop」（全長1キロ世界最長広告）完成披露イベント	5月	開町110年記念写真展
平成17年1月	浦幌町連合青年団設立50周年記念式典	4月	一般廃棄物を帯広市くりりんセンターへ搬入開始	7月	浦幌消防創設90周年記念式典	6月	開町110年記念式典
2月	浦幌中学校開校30周年記念式典	4月	上浦幌ひまわり保育園開園（上浦幌へき地保育所と上浦幌幼稚園を統合）	9月	浦幌高等学校が公立高校配置計画案により平成20年度募集停止が決定		
2月	豊頃町との市町村合併は、「事務組織及び機構の取扱い」について賛成が得られず、第9回東十勝2町合併協議会を最終会議として、同協議会を廃止	4月	上浦幌中学校開校40周年「ごども祭り」（商工会青年部主催）初の開催	平成20年2月	一般道道直別共栄線の厚内トンネル完成、開通記念式典		
3月	厚内中学校閉校（浦幌中学校に統合）	4月	上浦幌中学校開校40周年「ごども祭り」（商工会青年部主催）初の開催	4月	行政区再編（62行政区から59行政区へ再編）		
3月	吉野小学校閉校、常室小学校閉校（浦幌小学校に統合）	7月	上浦幌中学校開校40周年「ごども祭り」（商工会青年部主催）初の開催	4月	行政区再編（62行政区から59行政区へ再編）		
3月	「浦幌消費者協会」が発足	8月	活平地区多目的施設完成落成式	（新町区・桜町区↓新桜町区、末広町区・材木町区↓末広町区、宝町2区・3区↓宝町区）			
4月	上浦幌中央小学校開校20周年	11月	一般道道直別共栄線の厚内トンネルが貫通	4月	上浦幌ひまわり保育園幼年消防クラブ発足		
4月	機構改革を実施（まちづくり政策課の新設、町長部局を現行8課から6課	平成19年1月	帯広浦幌会創立50周年記念式典	5月	浦幌ライオンズクラブ創立45周年記念式典		
		4月	行政区再編（66行政区から62行政区へ再編）（東山町1区・2区↓東山町区、瀬多来区・留真区	6月	浦幌千人おどりの会20周年記念式典		
				7月	上浦幌小学校を閉校し、		



開町110年記念写真展
（5月27日～6月12日）



開町110年記念樹霊祭（5月12日）



開町110年記念写真展
（5月27日～6月12日）



開町110年記念樹霊祭（5月12日）